



食べている行事食については、「お正月・大みそかが約9割」「節分も近年の恵方巻ブームの影響か、52.9%が食べています。『お彼岸』は、60代が49.4%、40代で34.0%、20代で27.9%でした。

おせち料理やお雑煮を食べる人は約9割。

その4

日本の伝統について

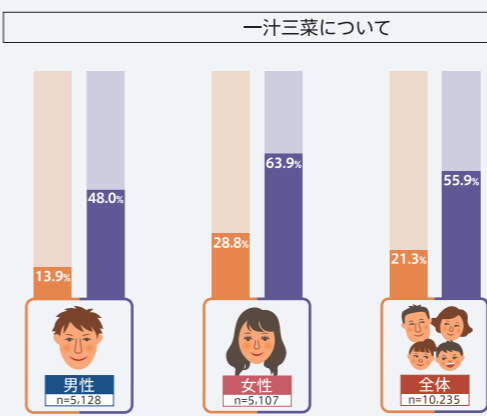
日本の長い歴史の中で育まれてきた行事食・郷土料理には、自然の尊重や健康長寿への願い、地域の絆を大切にす心など、和食文化の大切な精神が込められています。家族のかたちや地域との付き合いが大きく変わった現代でも、変わることなく受け継いでいきたいものです。

その3

食べ方について

栄養バランスに優れた「献立」や、自然に感謝し他者を気づかう心から生まれ受け継がれてきた「作法」も、和食文化の大切な要素です。若い子育て世代の半数が、今後子どもに身に付けてほしいと考えています。

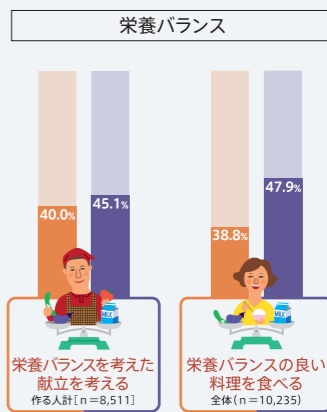
「汁三菜」を食べているのは約半数。汁三菜の献立は、全体の半数以上の人が食べています。女性では6割強が食べている一方、男性では5割を下回っています。



ごはん、汁物、おかず3種類の献立の料理を食べる

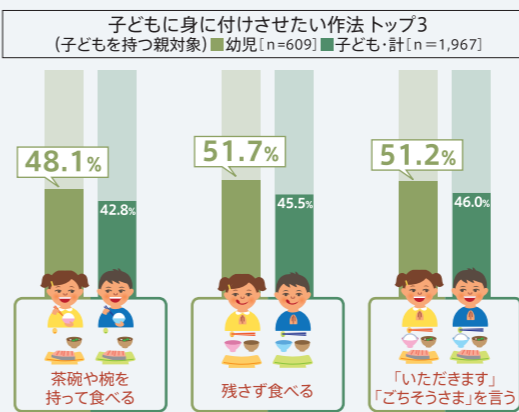
献立は「栄養バランス」を意識

「栄養バランスの良い料理」を実践している人は約半数で、意向は4割程度。栄養バランスをとりやすいと言われる和食をもっと気軽に食べたり、作ったりする機会を増やすことが大切かもしれません。

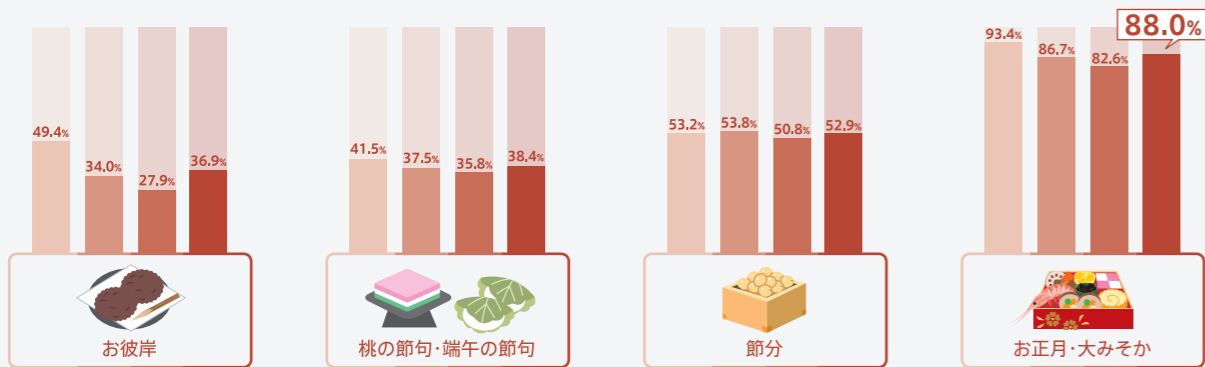


和食文化の作法は意味とともに

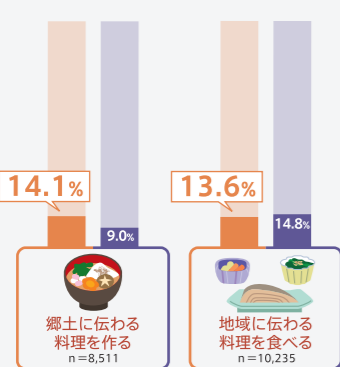
子どもを持つ親の約半数が子どもたちに和食文化の作法を身に付けさせたいと思っています。作法に込められた意味も教えることが、子どもに身に付くポイントかもしれません。



行事食の頻度(「ほぼ毎回食べる」+「食べることの方が多い」) ■60代(n=2,286) ■40代(n=2,319) ■20代(n=1,636) ■全体(n=10,235)

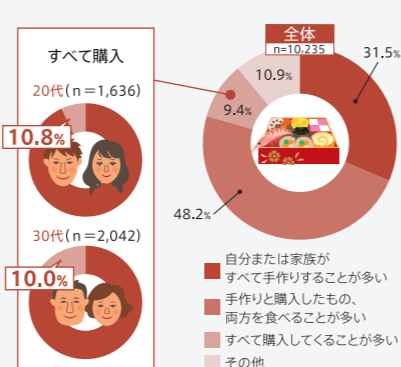


地域に伝わる料理の継承について



郷土料理を食べる、作るの実態は？郷土や地域に伝わる料理を作る実践度は9%、食べる機会が15%弱でした。受け継いでいこうとする意識も15%弱。郷土料理の継承が課題になっています。

お正月・大みそかの内食・中食・外食頻度

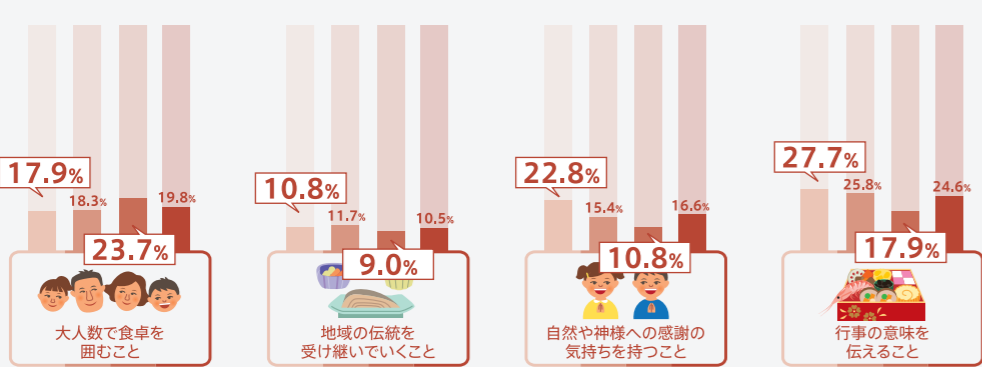


年末年始の行事食の準備は？お正月・大みそかの行事食は、何らかは手作りするという人が大半ですが、「すべて購入していただくことが多い」と答えた人も1割弱。20代、30代では1割強が「すべて購入していただくことが多い」と答えています。

行事食への想いには年代差が

60代の28%弱が「行事の意味を伝えること」が大事と答える一方、20代は18%以下と、約10ポイントの差がありました。行事食の意味の受け取り方の違いは、行事食の継承にも影響を与えていくかもしれません。

行事食において大事だと思うこと ■60代(n=2,286) ■40代(n=2,319) ■20代(n=1,636) ■全体(n=10,235)



グラフの見方 | ■重視度(意向):今後増やしていきたい ■実践度:最近1か月に実施した

漆器を使った学校給食で和食に親しみ 学校と家庭で食育をバックアップ

福井県鯖江市河和田小学校 栄養教諭 宮澤美智子



越前漆器の産地にある当校では、平成14年から学校給食に越前漆器を使用しています。子どもたちは低学年のうちから漆器の扱い方や食事のマナーを学び、伝統的な和食文化に親しんできました。おかげで視察された他校の先生方からも「給食をとる姿勢がいい」「箸の扱い方が上手などと評価をいただいています。また市外の小学校との食文化交流では、自分たちの漆器給食が特別なものであることを知り、子どもたちに自信が芽生えました。椀や料理の美しさ、地元の食文化への誇りを感じながら食べることで、心でもお

いしさを感ずるといふことを、体験を通して理解し始めています。漆器給食をきっかけに近年では食育面にも活動を広げています。給食委員の児童を中心に、郷土料理を研究しながら考案した献立「うるしの里給食」はメディアからも注目され、保護者の食育への関心と理解も高まりました。おかげで「だしを引いて家族に振舞う」など手のかかる宿題にも大変協力的で、結果的に子どもたちのお手伝い回数が大幅に増え、家庭での継承の機会につながっています。面白いことに、家庭での漆器使用率も増加傾向にあり、「保護者から子どもへ」だけでなく「子どもから家庭へ」という方向での波及効果があることも見えてきました。今後大切なのは、子どもたちが学校で「ご飯を炊く」「だしを引く」など和食の基本を学んだタイミングで、「実践する場」を学校内外で与えてあげること。和食文化を身に付ける上でも重要なポイントになると思います。